



7月、夏休みまでもう少し、学習のまとめをがんばります！

夏休みまであと20日足らず。各教科、ドリル等での反復練習や評価テスト等でまとめをしていきます。復習にしっかりがんばってほしいです。



【水泳の授業に思うこと】

現在、一年間の指導内容や指導時数の基本では、

各学年の水泳の授業時数は10時間程度となっています。私が担任の頃には、9月の初めまで

水泳の授業を行っていました。高学年では25m以上をクロールや平泳ぎで泳ぐことをめあてと

していました。しかし、水が苦手な子は毎年水慣れからの始まりとなります。顔を水につけたり、

潜って水中じゃんけんをしたりする学習からです。それでも、6年生の水泳の授業ではほとん

どの子達が25mを泳げるようになっていきました。

水泳が苦手な友だちが必死に泳ぐ姿を応援して25m

を泳ぎ切ったときには学級全員で喜んだものです。



コロナ禍で水泳の授業が2年間できなかつたことも影響してか、高学年でも不得手な子が多

く、25mどころか半分を泳ぐのも必死です。また、水の事故防止についても決まりがありま

す。以前は「洗濯機」といって、全員でプールを回ると水の流れてきて、その流れに乗って浮か

んだり、反対に回って水の流れに逆らって歩いたりして楽しんだものでしたが、危険を伴うとい

うことで小学校ではしなくなりました。水遊びで股下をくぐったり、洗濯機で水の流れの強さを

感じたりすることも大事な学習でした。現在、水泳の授業は主に「水慣れ」で、水への恐怖心を

無くすことが中心になっていますが、泳げない子が多くなっている状況を見て、今後の水泳

指導の在り方をどうしたものかと憂慮しています。少しでも休日に市民プールなどに家族で出かけ

て一緒に水遊びをするような機会が増えることを願っています。

【児童引き渡しカードの提出】

梅雨末期には、毎年大雨の予報が出ます。近年は線状降水帯の発生により、短時間に集中して大雨が降り、久留米市でも大きな被害が出ました。金丸小でも保護者の皆様にお迎えをお願いしました。まずは、児童引き渡しカードを確実に提出していただきますようお願いします。また、車での迎えの場合、金丸小近辺は狭い道路や209号線に出る際の右折はかなり難しいです。そのために、少しでも渋滞を起こさないように一定のルールを決めています。配布しています引き渡しのマニュアルをご確認下さい。引き渡しが一番ですが、もしもの時のために、ご協力をよろしくお願ひします。



6年生：修学旅行 6月8日(水)～9日(木) 長崎市：牧島(ペーロン体験)



長崎への修学旅行。6年生にとって、小学校の最高の思い出となったことでしょう。左の写真は全校で折った折り鶴を長崎原爆資料館に併設されている慰霊の碑へ誓いを語りながら、捧げている6年生です。事前学習してきた原子爆弾の恐ろしさや平和の尊さを被爆地長崎で改めて体験しました。何ととっても楽しいのはホテルでの一夜、夕食で食べた長崎の卓袱料理は回転するテーブルで班の仲間と一緒に盛り上

がりながら舌鼓を打ちました。一日目はすばらしい天気にも恵まれ、原爆についての講話を被爆者の小峰さんから話していただき、平和のフィールドワークを実施しました。夜は例年よりも早く眠りについた子たちです。二日目はあいにくの雨でしたが、牧島ペーロンは体験することができまし

た。雨の中でしたが、海の水が温かく感じられ、学級対抗で息を合わせてペーロンを走らせました。雨に濡れた子どもたちでしたが、宿泊先のホテルの方々がお風呂を沸かしてくれ、バスタオルやドライヤーもまた貸してくれました。あたたかい心にもふれることができま



した。班行動での課題もありましたが、力を合わせすばらしい修学旅行となりました。